

アカデミー内容説明・相談会 随時
本アカデミーの受講を検討されている希望者向けに情報提供する。Zoom や Teams 等の、本会が指定するオンライン会議システムで実施する。巻末に示す問合せ先に、事前の参加予約が必要。
6月11日(金) 第1回 受講説明会 12:20～ オンラインで実施
受講希望者を対象に受講までのスケジュール、語学力アセスメントや準備期間に実施される講習、本コースを受講するための審査基準等について説明する。 *オンライン会議システム Zoom にて行う。当日参加できない場合、説明会の録画を閲覧できる。
6月19日～27日 第1回 語学力アセスメント オンラインでの受検
語学力のアセスメントを実施し、受講者を具体的に評価する
7月～8月 準備コース
第1回語学力アセスメントの結果に基づき、語学力向上のための勉強法についての情報提供を、必要に応じて実施する。
7～8月 第2回 語学力アセスメント
評価者がオンラインにてアセスメントを実施し、本コースの受講可否を判断する
8月20日(金) 第2回 受講説明会 19:00～ 会場未定
受講決定者へ教材を配布し、受講に際しての注意点を説明する

## カリキュラムの例(令和2年度)

カテゴリー		コマ数	科目名		
大分類	小分類	コマ数	科目名		
A	スポーツリーダーとして 持つべき基礎知識	マーケティング	1	A1	競技普及に繋がるNFマーケティングの考え方
		ジェンダー	1	A2	女性スポーツの現状とジェンダーイクオリティ
		オリンピズム	1	A3	オリンピックにおけるスポーツの価値
		コミュニケーション	1	A4	意思の疎通
		国際協力	1	A5	JICAの国際協力の意義とスポーツ
		国際協力	1	A6	スポーツからの社会課題解決
		国際協力	1	A7	アフターコロナに必要なスポーツ業界のイノベーションマネジメント
B	国際スポーツリーダーとして 持つべき知見	国際スポーツ組織	1	B1	スポーツメーカーとNF,NOC他のマーケティング
		国際スポーツ組織	1	B2	NFの国際戦略
		国際スポーツ組織	1	B3	IF事務局派遣の体験談
		国際スポーツ組織	1	B4	IFとその諸活動
		国際スポーツ組織	1	B5	IOCと一緒に働くということ
		国際スポーツ組織	1	B6	東京2020組織委員会の準備状況
		国際スポーツ組織	1	B7	国際機関で必要な人材とは
		国際スポーツ組織	1	B8	“International Ski Federation” × “World Triathlon” Management Seminar
		国際マーケティング	1	B9	アジアのスポーツビジネス
		国際紛争解決	1	B10	国際スポーツ戦略とスポーツ外交
		スポーツ外交	1	B11	国際スポーツ組織の決定、処分とスポーツ仲裁
C	グローバルマインドセット	マナー	1	C1	マナー・プロトコル概論
		異文化理解	2	C2	異文化理解力～オリンピック競技の事例を通じて学ぶ～
		宗教	2	C3	世界の宗教概論
		日本文化	1	C4	日本文化と武道
D	国際人材の本質的条件となる 考え方、意識	思考力	5	D1	論理的思考(言語技術)
		思考力	3	D2	戦略的思考～オリンピック競技の事例を通じて学ぶ～
		思考力	2	D3	バリュープロポジション(価値ある提案の技術)
		リーダーシップ	2	D4	リーダーシップ行動とコミュニケーションタイプ
		リーダーシップ	2	D5	組織を動かす力
		コミュニケーション	2	D6	国際的な場で信頼関係を築くインターパーソナルスキル
E	国際コミュニケーション 演習	Assertive Communication (AC)	14	E1	基礎演習
					IF/AF委員会会議シミュレーション
					IF/AFテレカンファレンス実習
					応用演習
		Public Speaking (PS)	8	E2	基礎演習
					IF/AFプレゼンテーション
		Negotiation (NG)	8	E3	基礎演習
					応用演習
Final Project (FP)	13	E4	チームプロジェクト(事前準備)		
			チームプロジェクト(発表)		